

# おはよ

兵庫県障害児学校教職員組合（障教組）

神戸市中央区北長挾通5丁目2-10

兵庫県高等学校教職員組合会館内

TEL (078) 341-6745



障教組ブログ展開中！



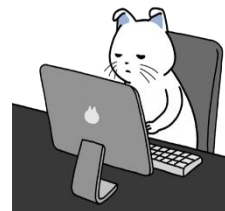
全職員版 NO.3 2023.7.1

「校務支援システム」の中の



## 「個別の指導計画・教育支援計画」を考える 連載 VOL.2

前号では、仕事の過重負担の視点から考えました。今回は、「教師のやりがい」の視点で問題提起します。

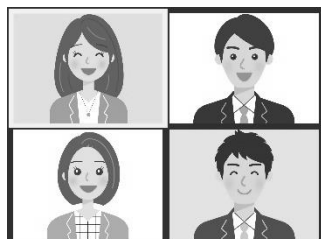
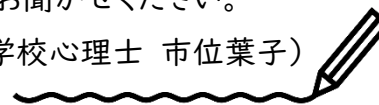


越野和之氏（奈良教育大学）は、2019年の著書「子どもに文化を 教師にあこがれと自由を」で、障害児教育の現場で、誰が見ても検証可能な目標設定や、実践の成果の可視化などが求められる傾向が強まっていることを指摘しました。さらに今は、学習指導要領の内容に一律に規定され、それが「障害児教育の魅力」や「教師のやりがい」を奪うものになりかねない危惧を感じています。

本来、障害児教育のスタートは「マニュアル」ではなく、目の前の子どもです。多様な障害、見えにくい子どもの願い。日々子どもの実態を洗い直し、仮説を立てる。それでも働きかけてみるまではわからないのがこの子たちです。障害と向き合いながら、懸命に生きようとする子どもの姿と、その願いに応えようと仲間とともに実践を展開する。その試行錯誤の営みこそが障害児教育の魅力であり、教師のやりがいではないでしょうか。子どもと出会ってまだ日も浅いうちに、保護者懇談に間に合うようにと急いで、マニュアルに規定された学習内容や手立てや目標を当てはめて大量にデータに打ち込むという作業は、「とりあえず形にする」ことが優先され、子どもに学びながら成長していこうとする教師のやりがいを蝕むものになっていないでしょうか。

次号では、教育内容に関連して考えます。連載に関するご意見をお聞かせください。

（文責：元教員 学校心理士 市位葉子）



### ZOOM 学習会のお知らせ

7月29日（土）10時～11時20分  
テーマ：「国連総括所見のポイント」



☆園部英夫さん（日本障害者協議会副代表）が姫路で講演された内容のポイントをお伝えします。

後半はみんなで意見交換しながら、目の前の子どもや学校のことをみんなで考えます。

誰でも参加 OK。途中入退出 OK。申し込み不要。気軽にご参加ください！

ZOOMID:830 1254 5618 パスコード:666703

# 労働者の権利を守り、広げていこう！

第1回分会代表者会議 6月17日(土)



## 「特休の取り方で困っていませんか？」

前半は、小野泰司先生（高教組前委員長）による労働講座。賃金、休暇制度を教職員組合が毎年の交渉の積み上げでどう前進させてきたか、伺いました。この間の成果である子育てや介護に関わる休暇制度充実は、要求を挙げることで歴史を動かしてきました。そして、今後も実際の運用で不合理なこと（例えば子どもの学校行事への移動時間は年休と言われたなど）が強いられないように、私たち労働者がしっかり学んでいくことが大切だと、参加者一同、思いを強くしました。

\*困ったことや「これ、おかしくない？」

…気になることがあればお近くの組合員へ！ 力になります\*\*



## 「働きやすい職場づくりをめざす組織をみんなで作ろう」

後半は、みんなで職場づくりや活動の方向性を話し合いました。この2～3年、長時間勤務は明らかに増えています。その原因として多く聞かれたのが校務支援システム（個別の指導計画）、そして仕事量の多さと教員不足（未配置含む）。問題点を整理して、改善を求めて県にしっかり要求を挙げていく必要があります。その核になる組合組織の活動も、世代交代の中でアップデートさせていこうと話し合いました。参加は22分会（学校）から37名、障教組ならではの、和気あいあいの雰囲気でした。



元気に楽しく働き続けるために、あなたとあなたの目の前の子どもを守るために  
組合に入るしかない！ 今こそ加入しよう！ 生きづらい時代をみんなで歩んでいこう！



加入用紙(仮)

名前	生年月日
所属	
住所	TEL
Mail	PC 携帯
職種	

### 全教共済に入ろう！

\*全日本教職員組合が運営している共済なので安心。

\*手ごろな掛け金(月600円)で豊富な給付金！

(台風災害での住宅改修も)

\*退職時に戻ってくる！



紹介動画 <https://youtu.be/ZnvB9NmSM70>

お近くの組合員に手渡し、もしくは高教組本部に FAX:078(351)3185